

レジャーダイビング認定カード普及協議会
(Cカード協議会)

2013年10月定例会議議事録

◎ 開催期日：2013年10月17日（木） 午後16時00分より

◎ 開催場所：(株)PADI JAPAN

◎ 出席者（アルファベット順：敬称略）

☆BSAC JAPAN	株式会社BSAC	星寄	浩一
☆CMAS=JEFF	株式会社ジェフ	後藤	勝之
☆DACS	セントラルスポーツ株式会社	三枝	佳紀
☆KD JAPAN	関西潜水連盟	松村	卓也
☆JUDF	全日本潜水連盟	吉村	忍
☆JP	JPインターナショナル	平川	大輔
☆PADI	株式会社パディジャパン	中野	龍男
		村上	史朗
☆STRAS	水中活動研究所有限公司	岡本	康男
☆オブザーバー	株式会社 エスアイドゥ	市原	隆久
	筑波大元教授	吉田	章
	静岡県ダイバーズ協議会	渡辺	守
		我妻	亨

1. 進行／記録：事務局 宗田

2. 定例会議事

- ① 沖縄大学ダイビング講習導入リサーチについて
 - 9月25日～27日に実施したリサーチ結果の報告があった。
 - 6校リサーチを行い、沖縄ではダイビング授業導入の可能性があると報告があった。
- ② C協主催：大阪会場・第二回ダイバー自身の安全対策セミナー
 - 実行委員から10月現在で71名の予約状況であることが報告された。
 - 定員100名のため、満席まであとわずかであることが確認された。
- ③ NPO法人静岡県ダイバーズ協議会提案事項
 - 静岡県ダイバーズ協議会から、伊豆で発生した事故の報告があった。
 - 報告では、事故者が顔写真のない他人のCカードを現地サービスに提示していたことが判明し、所轄の警察からCカードのID化を徹底するよう指導されたとのこと
 - 同報告を受け、C協加盟各社ID化の徹底をしていくことで合意があった。
- ④ その他
 - PADI JAPANから2013年の追放メンバーについて報告があった。

以上